

原作・脚本 桜井真樹子

オッペンハイマーの息子たち

父「そはわが子」

子「ならばなぜ広島長崎おとつれず」

原爆の父オッペンハイマー。

理論物理学の学者は、

民間人4000人、

軍人20000人を抱える

原爆爆弾開発計画

「マンハッタン計画」の所長、

責任者となった。

原子爆弾は完成した。

彼は実際の投下に唯一賛成した。

この父が生み出したわが子の

姿を見たかったからだ。



桜井真樹子(声明・白拍子)

龍笛を芝祐靖氏に、天台宗大原流声明を中山玄晋に師事。1997年より白拍子の復元を始め「鬘多々良」「水猿曲」「蓬萊山」「廻惚」など20年に渡り公演を続ける。2007年より創作能「マンハッタン翁」「橘の姫」「岸辺の大臣」「沖縄平家物語」などを発表。2019年よりハイパー能「睡蓮」「投石」「菖蒲冠」「長髓彦」「雪の華」を発表。



HIKO(ドラム)

血洗いのアルバイトをし、散歩をし、絵を描き、たまに人前で暴走族、ダンサー、書道家、格闘家、画家、楽器奏者らを相方としてドラムを叩いて生きている。



吉松 章(謡、舞、俳優)

舞台俳優として活動中、リチャード・エマート先生に喜多流の謡と舞を習う。能楽の謡や舞を現代的に解釈し、舞台化。「パタヤの売春婦」「マッチ売りの少女」等がある。音楽詩劇研究所公演では、東京、ロシア、アルメニア、カザフスタン、韓国にて、謡と舞を使ったパフォーマンスで参加。



坂田 明(A.Sax・Cl.・voice)

1945年、広島県呉市出身、広島大学水産学科卒業。☒1969年上京後「細胞分裂」を結成。1972年～79年山下洋輔トリオに参加、以後「wha-ha-ha」「DA-DA-DA ORCHESTRA」「MITOCHONDRIA」など様々なグループの結成、解体を繰り返しながら、世界のあちこちであれこれしながら今日に至る。東京薬科大学生命科学部客員教授、広島大学大学院生物圏科学研究科客員教授。

公式サイト<http://www.akira-sakata.com>

ハイパー能「オッペンハイマーの息子たち」ホームページ

お問い合わせ: makikoclub2022@gmail.com



@七針(東京)



@CLUB CONQUEST(広島)



主催:桜樹座 制作:マリプラ